

Aさんのつながりを 広める取り組み

「誰もいや！」→「この人だけ」から
「あの人とも」への道のり

大阪府立和泉支援学校 元教諭
福井喜章

お伝えしたいこと

- Aさんのこと
- 活動のねらい
- 活動内容
- 1年をふりかえって
今後への見通し
- **今年度の彼女**

Aさんのこと

- 中学部2年生女子
中学から支援学校
に入学
- 自閉症も伴う軽度
の知的障がい
- **場面緘默**



絵を描くのが大好き！
授業で描いた自画像

場面緘默

- 小学校低学年時代はおしゃべりをしていた
- 学年が進む中で場面緘默の状態が重くなつていった
- 小学校高学年の時には、学校では誰とも話さない状態になり、不登校ぎみに
- 中学から特別支援学校へ

中学部入学後（「誰もいや!!」時代）

- 入学後も「学校行きたくない」
休みがちが続く
- 登校しても、声掛けにもあまり
反応しない

→唯一好きなこと「絵を描く」

1人で黙々と絵を描いている
Aさんに、福井は声をかけ
続けた。



Aさんが描いた福井

「似てる!!」と大喜びする姿を見て、満足そうにニコニコしていた
その後、何枚も描いてくれた

中学部入学後（「誰もいや!!」時代）

- 反応が返らなくても、声をかけ続け、Aさんの描く絵をほめた。
- 少しづつ、福井の声がけにだけ反応を返すようになっていった。
 - ・一緒にお絵描きをしたり、福井のギャグに声を殺して笑ったり。
 - ・誰もいない所で小さな声で話すことも。

→他の先生からの声がけには、依然として下を向いて無反応なことが多かった。

「この人なら」を広げていきたい

- 自分の発信(お絵描き)を受け止め続けてくれた。
- 自分の発信で伝わるものがあった。
- 反応を返せなくともずっと声をかけ続けてくれた。



自分を大事にしてくれる、大切な人ともっと
関わりたい、伝えたい

この思いを担任B (女性) 次に担任C (男性) へ

そのためには…

- Aさんの発信や思いの共有を支える手段として、
ICT利用が有効であると考えた

その理由

- ・代替えの手段が持ちやすい
- ・発信の方法の選択肢が多い
- ・共有や確認の手段が多様にある
- ・携帯しやすく、日常の中で活用できる
- ・学校卒業後も使えるスキルへつなげていける

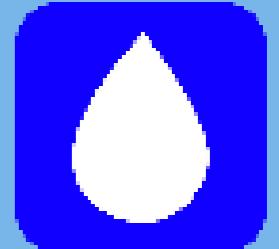
活動のねらい

- 発信を受け止めてもらえる機会を重ねることで、「伝える」ことへの意欲を支えていく。
- 発信の方法を増やすことで、「伝える」場を多様にしていく。
- 信頼できる対象を増やすことで、Aさんの世界を広げていく。

活動内容

①発信を受け止めてもらえる機会を重ねることで、「伝える」ことへの意欲を支えていく。

- ・ 絵カードから「DropTalkHD」
→ 「選択」することから発信のスタート



- ・ 「カメラ機能」の活用
→ 思いを「共有」する手段のひろがりへ



- ・ 「パラパラ漫画アニメーター」の活用
→ アニメ作りから筆談でのやりとりへ



②信頼できる人とのやり取りの場を共有することを通じて、関わりを広げていく

- ・ メッセージ機能、SNS“ByTalk”的活用
→ 安心できる場の共有からかかわりへ

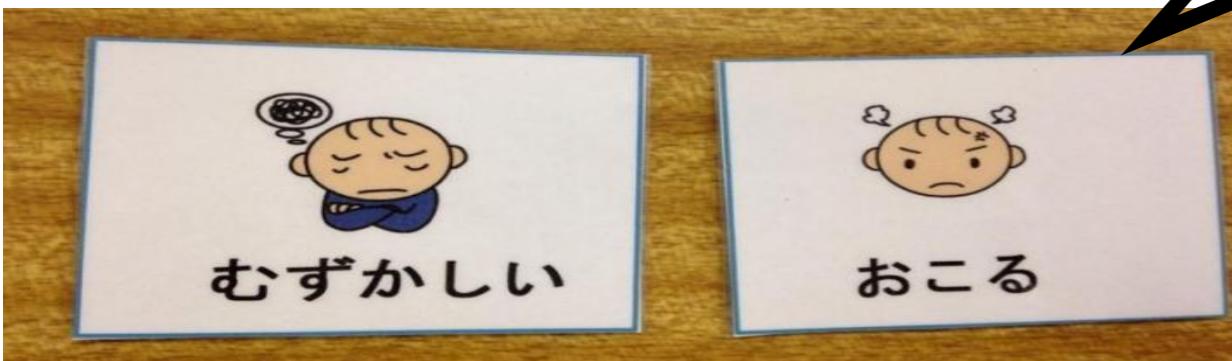
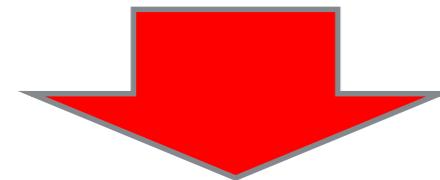


絵カードを使っての活動(1学期)



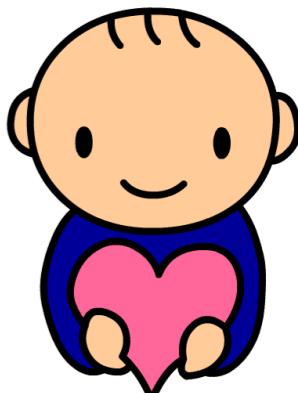
● 終わりの会で使う

- ・活動のふりかえりを言うときに、本カードを使用。
- ・選択したものを小さい声で読むようになった。

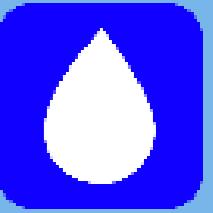


6月、選びたいカード
がなく、福井と相談し
てカードを追加する
(追加したカード)

- いやな気持ちも伝えたい
- 伝えたい感情が増える



絵カードからDropTalkHDへ(2学期)

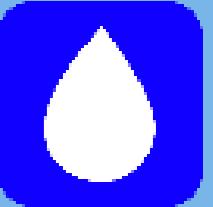


- ・終わりの会での様子（動画）



- ・伝えたい思いが増え、DropTalkHDに移行。
- ・楽しかった思いを伝えたいため、アプリの画面をテレビに映し、**自分の声で発表**をするようになった。

絵カードからDropTalkHDへ(2学期)



ドロップトークHDを画面に映すことで思いを共有

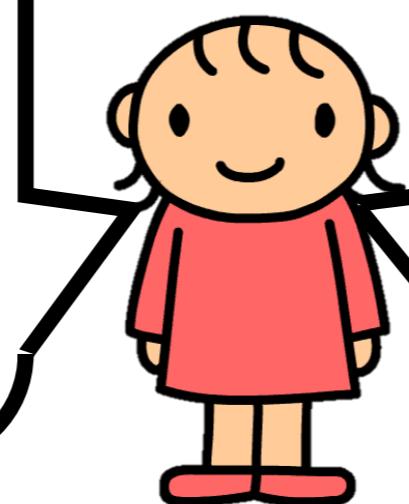
友だちが画面を見て、「うんやー」と興味津々で
食い入るように見つめていた



Aさんはその反応に喜び、少しずつ笑顔で楽しかった
ことを話すようになった

活動を支えた担任
Cと急接近。

「C先生がいてく
れてよかったです」



友だちとの関わりが
増えるきっかけに
**「気持ちをわかって
もらえたよ」**

カメラ機能を使って(1学期)



- 担任から送られてくるメッセージに添付された写真を見て「写真を使うとよくわかる」ことを体験
- 校外学習時に写真や動画を撮影したものを学校や家庭で鑑賞することで、自分の思いが「伝わる」見通しを持つようになった



Aさんの撮影の様子



最初に撮影した写真

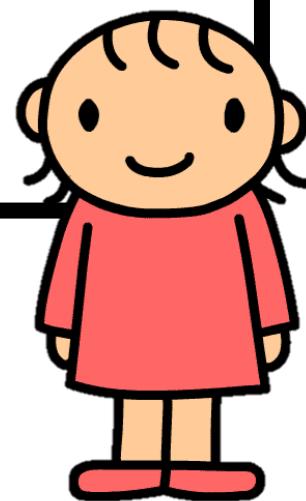
その後、日常生活の中でも、撮影した写真や動画を添付して送ってくるようになる。



岸和田だんじ
り祭りの迫力
ある動画！

「おもしろい」「すご
い」と気持ちが動いた
出来事

「見せたいな」
「知ってほしいな」



画像や動画も使って思いを共有(2学期)

思いを共有できた経験の重なり



自分の思いを伝えたいという気持ちの高まり



メールが変化

○短文メッセージ

⇒写真、動画付きも

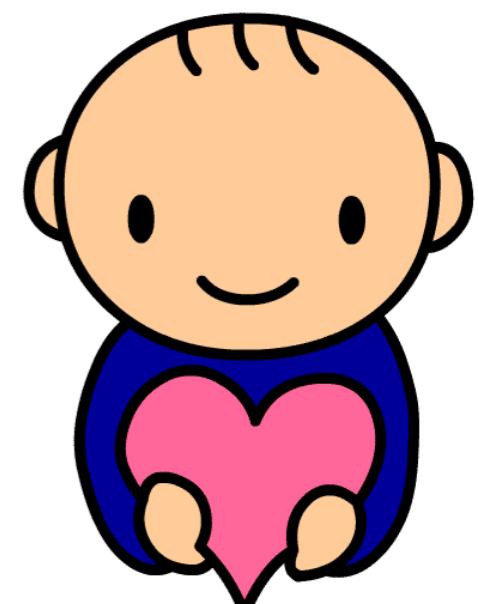
○内容が自分の事のみ

⇒親戚の事や家族のこと、自分の住む街

のことなど、話題が広がる



Aさんの**思いを伝える重要なツール**
にかわる



パラパラ漫画アニメーターを使って 筆談がスタート(1学期)



- ・得意な絵を描く活動を通じての関わりを広げるため
に導入。当初は棒人間のアニメーションを作る。
- ・絵だけでなく文字もいれられないかな?との問いに、
「うーん(いいえ)」と言うも書き続ける（動画）

文字でのやりとり

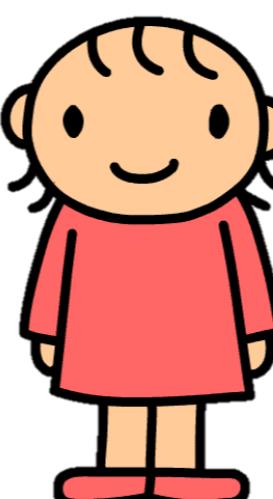
パラパラ漫画アニメーターを使って 筆談がスタート(1学期)



- ・答えやすい問い合わせから、次第に好きな物や趣味の話など、内容が膨らむ。
- ・やりとりの動画を、何回も再生し見返すたびに笑顔がみられるようになる。

→**担任Bとの関係に変化が見られるように**

変化1 (6月頃)
Aさんの苦手な自転車
乗りの練習を行う



「B先生、とやる！」

変化2 (7月頃)
担任Bの似顔絵を描く



安心できる相手との場を作る(1学期)

- 福井とAさんとの1対1のやりとりの開始



- ・日々のかかわりに加え、メッセージを送り合うことで、**相手の状況を思いやる内容を長文で送るように**

Re:

ふくみん、今日病院
行って来たんだいじ
ょうぶ涙泣きふくみん
いなくってさびしい
かったよ~困った

Re:

姫路市の太陽公園
に、行って来たよ
~(^▽^) ふくみ
んのおみあげ買ったよ。

→ちょっとしたことも具体的に文章で「伝えたい」という思いに

担任B、Cも巻き込んで（2学期）



- 2学期からは、学校向けSNS“ByTalk”を活用して、担任B、Cも参加する場を
 - ・ 1対複数のやりとりへ変化
最初は福井とのみとのやりとり
↓
担任B、Cとやりとりができるようになり、SNSでの話題から日常の声がけでの話題が増える
↓
嬉しそうな様子で、反応を返すことが増えていった



スタンプを使って思いを伝えるように

友達への思いを広げて（2学期）



- やりとりを重ねていくうちに、内容が変化

SNS内にいない友達を話題に出したり、友達への思いを綴りはじめる。

「みんな」という友だちにむけてのメッセージ

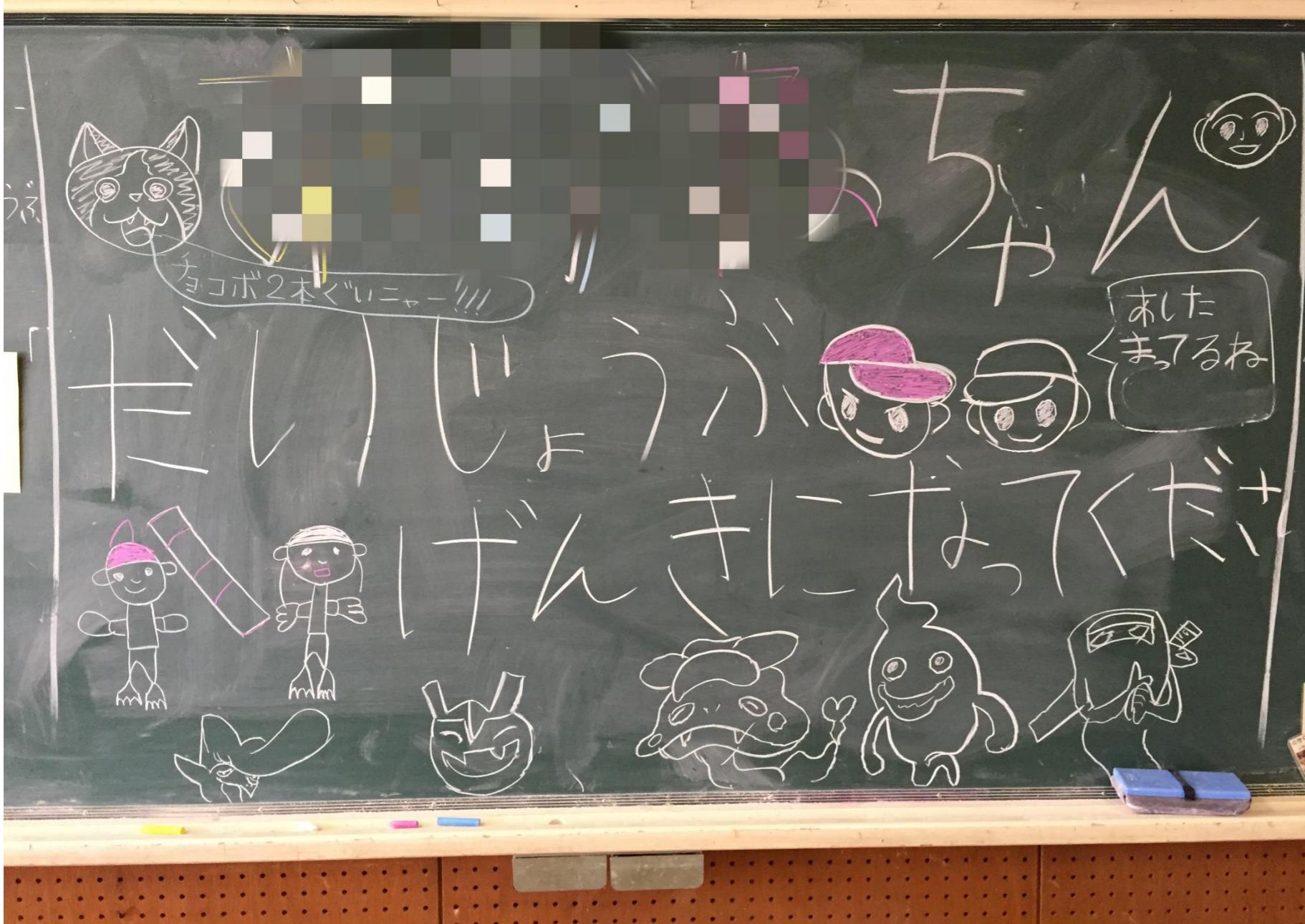
Re:

ふくみん～みんなごめんね。

運動会前日
に送られて
きたメール

「みんな」という
言葉を使ったのも
初めて

友達への思いを広げて（2学期）



Aさんのメッセージを受けて、友達が書いたボードのメッセージ

担任Bがこの画像をSNSで共有
体調不良の欠席後の不安な気持ちを支えた
☆これ以降、友達との関わりが増え始める

1年間をふりかえって

(1)発信の方法の広がり



「伝わる」体験が「伝えたい」意欲を支える

→ 「伝わる」「伝えたい」が支えられた安心できる「場」を共有することで、関われる対象を広げていく

発信の体験⇒共有の実感⇒関わりを広げる方法を持つ

1年間をふりかえって

(2)かかわりの対象の変化

入学当初：誰の働きかけにも応えず 「誰もいや！」

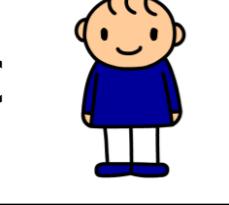
↓

4月当初：福井のみとのかかわり 「この人だけ」

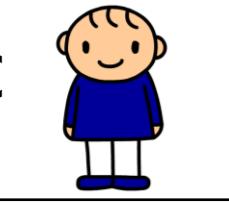
↓

12月：担任B・Cとのかかわり 「あの人とも」

Aさんの発信の場面や手だてを増やし、
共有する中で受け止められた実感から、
「安心できる相手」が増えていったのではないか

5月	思いを伝えてくる	話す	筆談に応じる	意志をジェスチャーで示す	書かれたものを小声で読む
福井		○	○	○	○
担任B		×	×	×	○
担任C		×	×	×	×



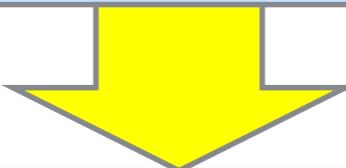
11月	思いを伝えてくる	話す	筆談に応じる	意志をジェスチャーで示す	書かれたものを小声で読む
福井		○	○	○	○
担任B		○	○	○	○
担任C		×	○	○	○

1年間をふりかえって

- 友だちとのかかわりの変化（記録より）

4月・周囲からの働きかけに、反応を返せなかつた。

- ・友人が話してきた時は、髪の毛で顔を隠して、ひたすらうつむいていた。



11月・終わりの会で友人の言い方をまねしながら楽しかつたことを話す姿が見られるなど、学級の中であれば、複数の人の前で話せるようになっている。

- ・生徒会選挙に出馬する友のためにポスターに絵を描いたり、頼まれて友人が好きなアニメの絵を描いたりする姿が、日常に見られるようになった。
- ・自発的に話したり描いたりする発信が増えている。

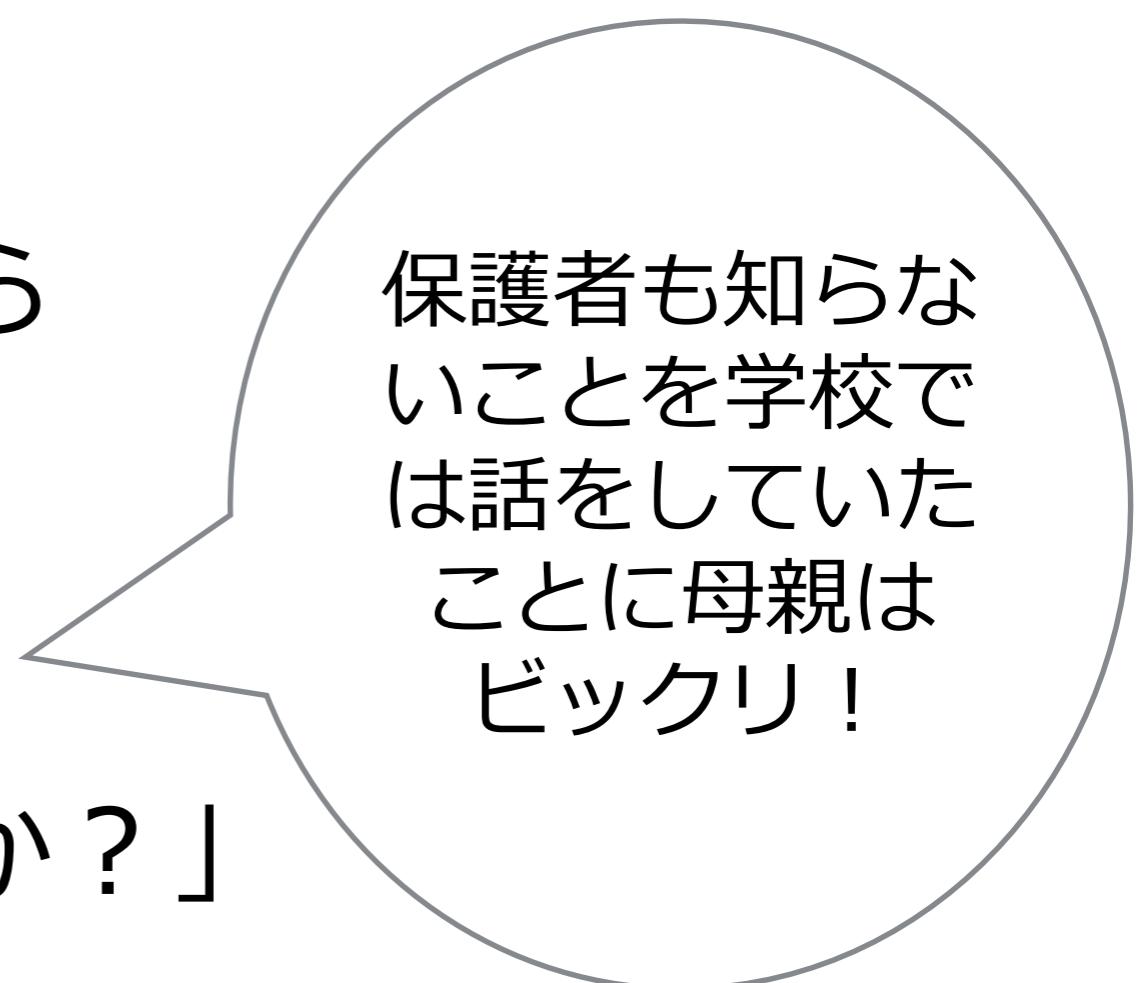
● 友だちとのかわりのエピソード

担任C

「友だちと歌を歌いながら
帰るんですよ」

保護者

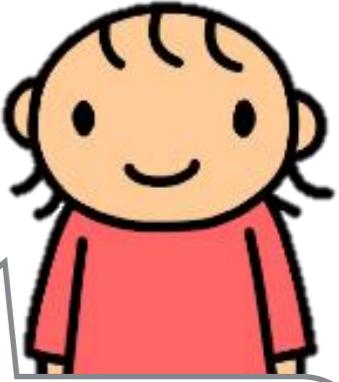
「えっ！？ そうなんですか？」



保護者も知らないことを学校では話をしていたことに母親はビックリ！

● 教師へのAさんからのプレゼント

得意な「絵を描く」（似顔絵）
(頼んでも描いてくれません。Aさんから「はい」と渡されます)



わかってくれて
ありがとう！
という気持ちを
込めて



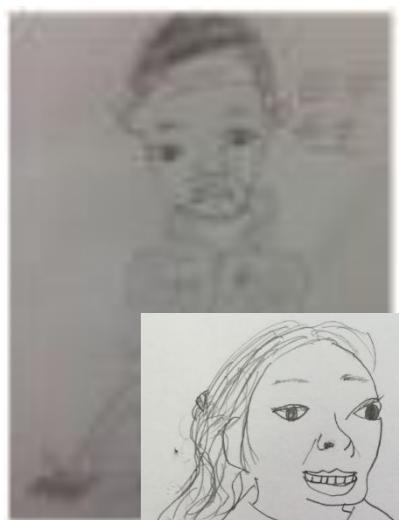
福井



担任B



担任C



前年度担任

● 今年度をスタートした際の状況

- ・ **担任の総入れ替え**

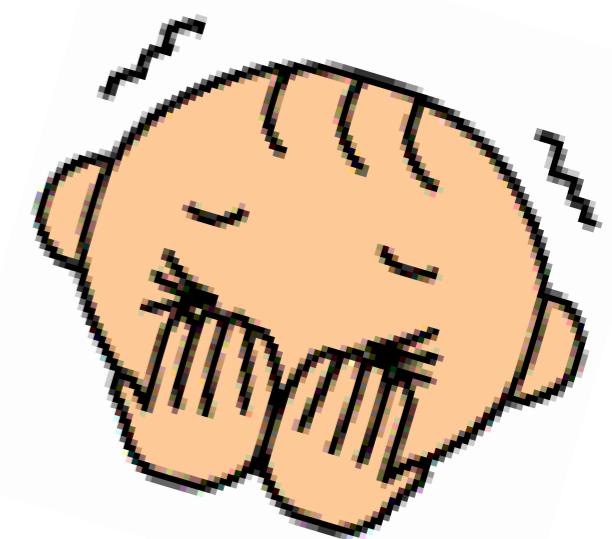
福井は退職

担任B、担任Cとも別学年に

- ・ **本人・保護者の強い不安感**

つながりのあった先生が新しいクラスにいないことで、また以前のような状況にもどってしまうのではないか?

「どうなってしまうの?」
という不安



● 4月当初に送られてきた母からのメール

ふくみんとお別れ
一ヶ月が過ぎ、
私も淋しい思いでいっ
ぱりです。

「ふくみんいな
くて淋しい...」「ふく
みんしか、話できな
い...」と言っています。

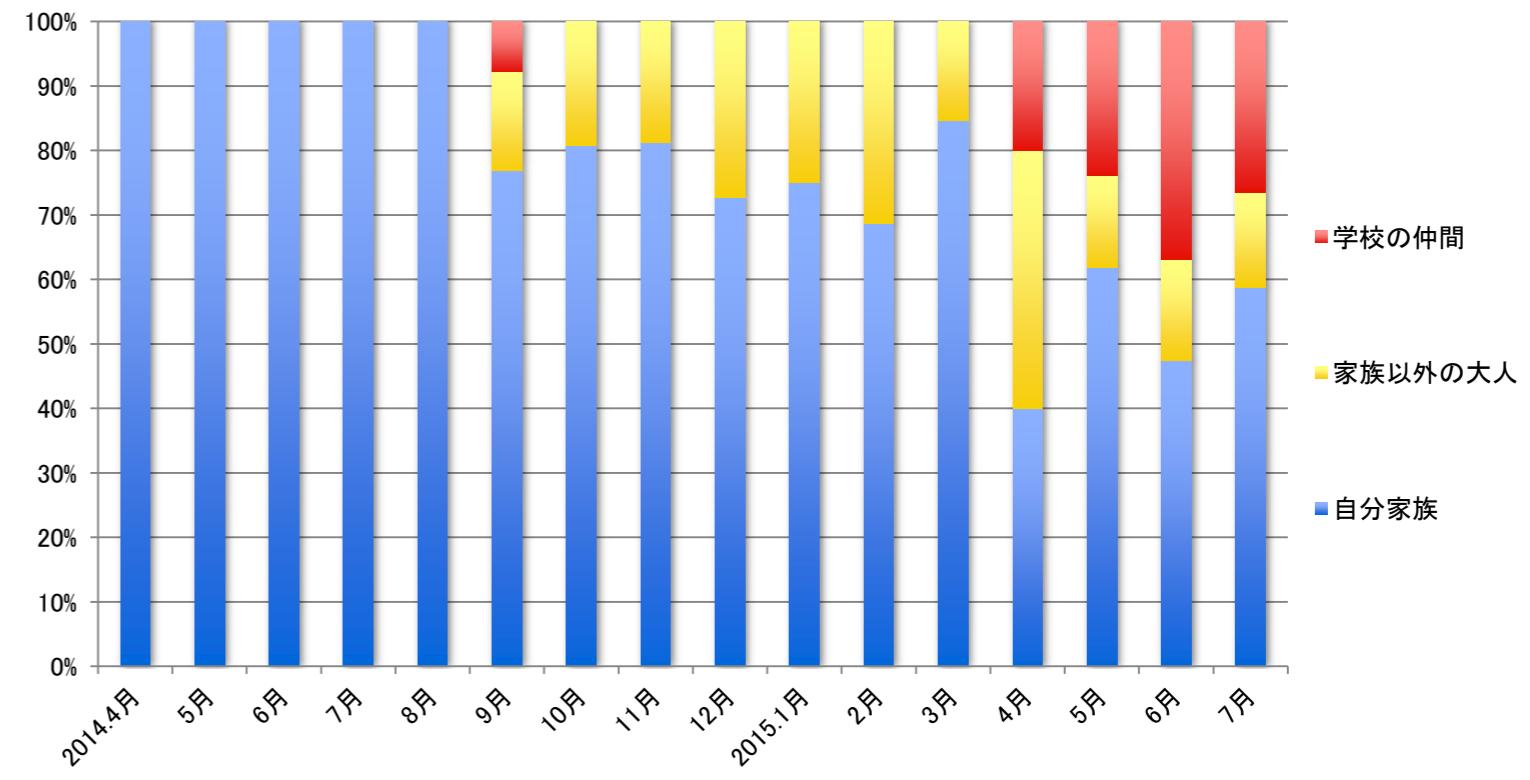
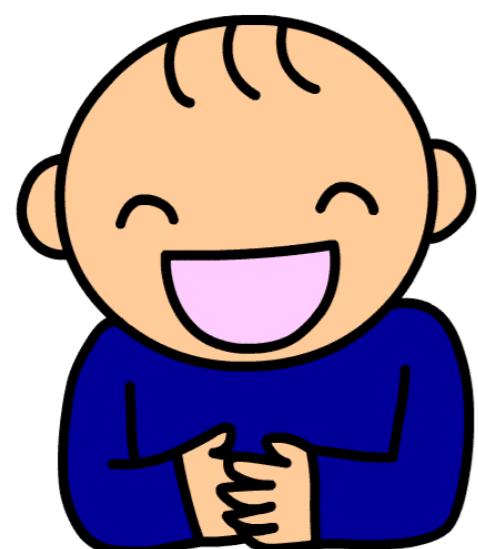
いつも、、が、
付いてくささっている
みたいで、まだ、話が
出来ず、うんとうなづ
くぐらいしか、出来て
いないようです。

よちゃんと仲がい
いみたいで、教室を移
動する時など、笑顔が
見られますが...。
自分が困った時、先生
に話せないのが、つら
いですよね。
時々 学校に行くの

不安から一転、1学期欠席なし！

支えたものは
何だろう？

メッセージやメー
ルの半分以上が人
への思いの内容



友だちの話題がどんどん増えた

「身近な大人」を基盤としてき
た安心感が
「友だち」の存在へ移行

メッセージの変化

ただいまディズニーランド楽しかったあづまはしで写真撮った東京サイコー！また家族とおばあちゃん旅行でディズニーシーどっちでも行くよ

Re:
久しぶり！修学旅行の写真ディズニーランドガンガンチームの写真恋してるアイツ通ショットひとつ取ったよ～

友達との
関わりを
楽しんで
いる内容
が増えた

「こんなこと
がやりたい」
「此処へ行き
たい」という
思いも溢れて
きた

学校が楽しい

友だちが好き

こんなことやりたい

Re:

1学期がんばって休まなかつた 😊 お姉ちゃん 🏠
休みやつたらおばあちゃんの好きな店のなんばのまんえい 🚗 で行くよ 明日朝 ショッピングに行きたい旅行ディズニーシーめちゃくちゃ楽しみ 3日目 東京スカイツリ一行く。 いとこらは、

■も、修学旅行に行き、楽しい思い出がいっぱいでき ■ ■ ■ 。 😊
大好きな ■ 一緒にアトラクション、2つも乗れたようです。
😊 ❤

メッセージの変化

Re:

金曜日切りに行って
ボブになってるよ！

iPadから送信

ボブになる
を聞いて信
じられませ
んでした

た！ほんでからGUの店
で、春の大人の服を買
った。1階で町娘のハン
カチを買ってうれしか
ったお昼なめこのそば
とかつ丼を食べた人が

おしゃれや
ファッショソ
に関する内容
は沢山！

自分の存在を否定していた姿から
「こんなふうに見られたい」
「こうなりたい」へ変化!!

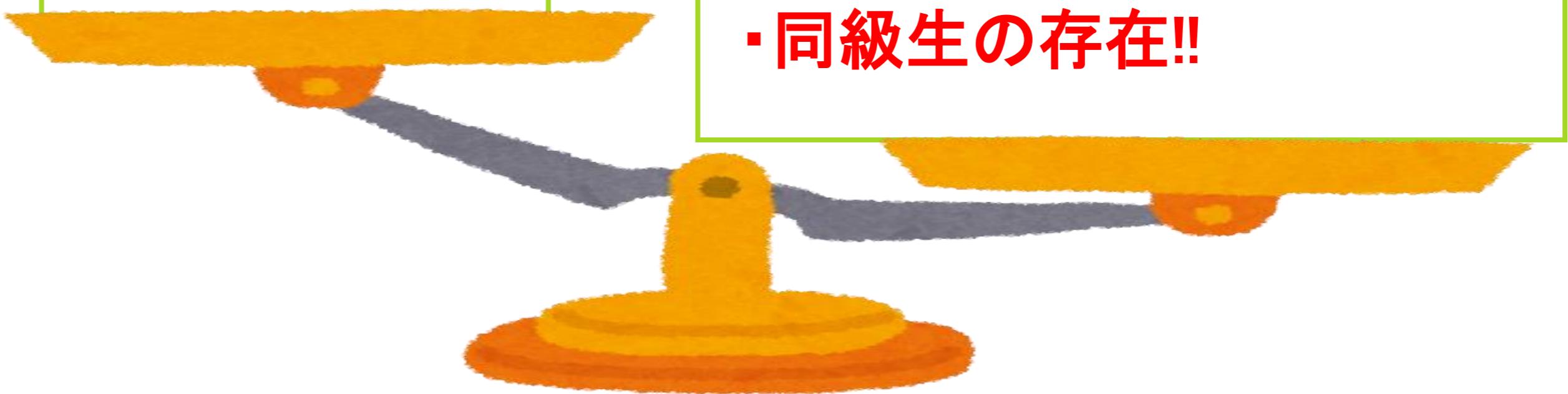
どきどきの新学期

変わったもの

- ・担任
- ・学年
- ・学習内容

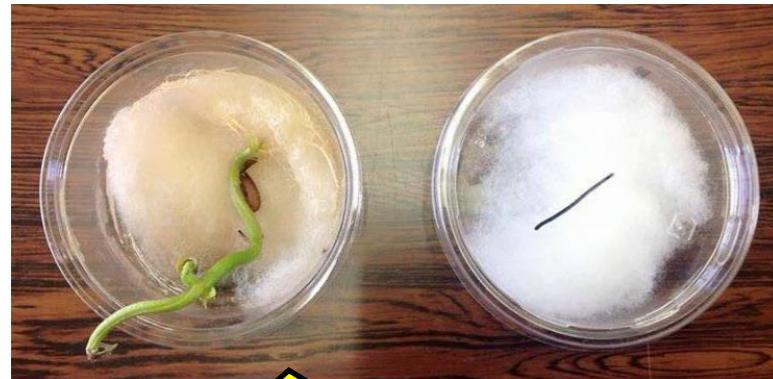
変わらなかつたもの

- ・SNSを通じてのつながり
→「いつでも相談できる」
- ・**同級生の存在!!**



学習時の変化 理科 (グループ学習)

- ・グループ学習に意欲的に参加できるようになってきた。
- ・iPadを活用しての学習では、みんなをリードして活動した。



iPadで撮影した写真



まとめる活動
にも意欲的

学習時の変化 理科 (グループ学習)

- 班の代表として堂々と発表

みんなの前
で発表



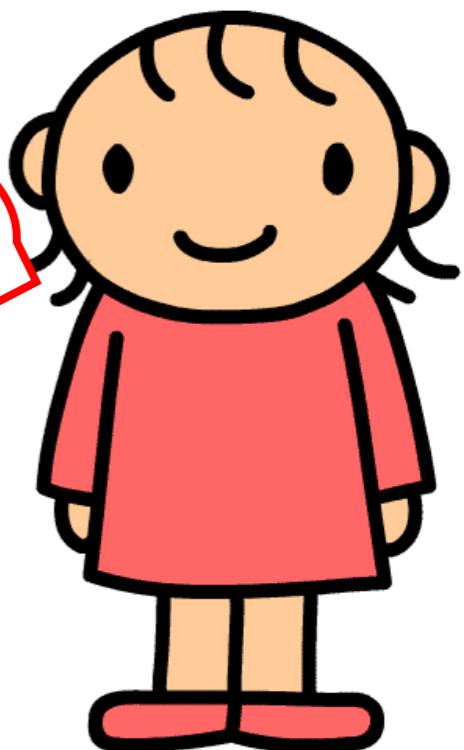
自分への自信
周囲からの信頼

● 今年度について

Aさんの

- ・見られたくない
- ・話したくない

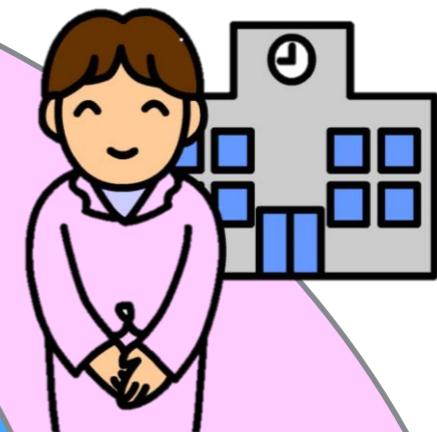
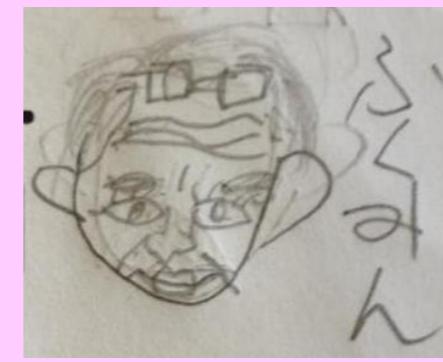
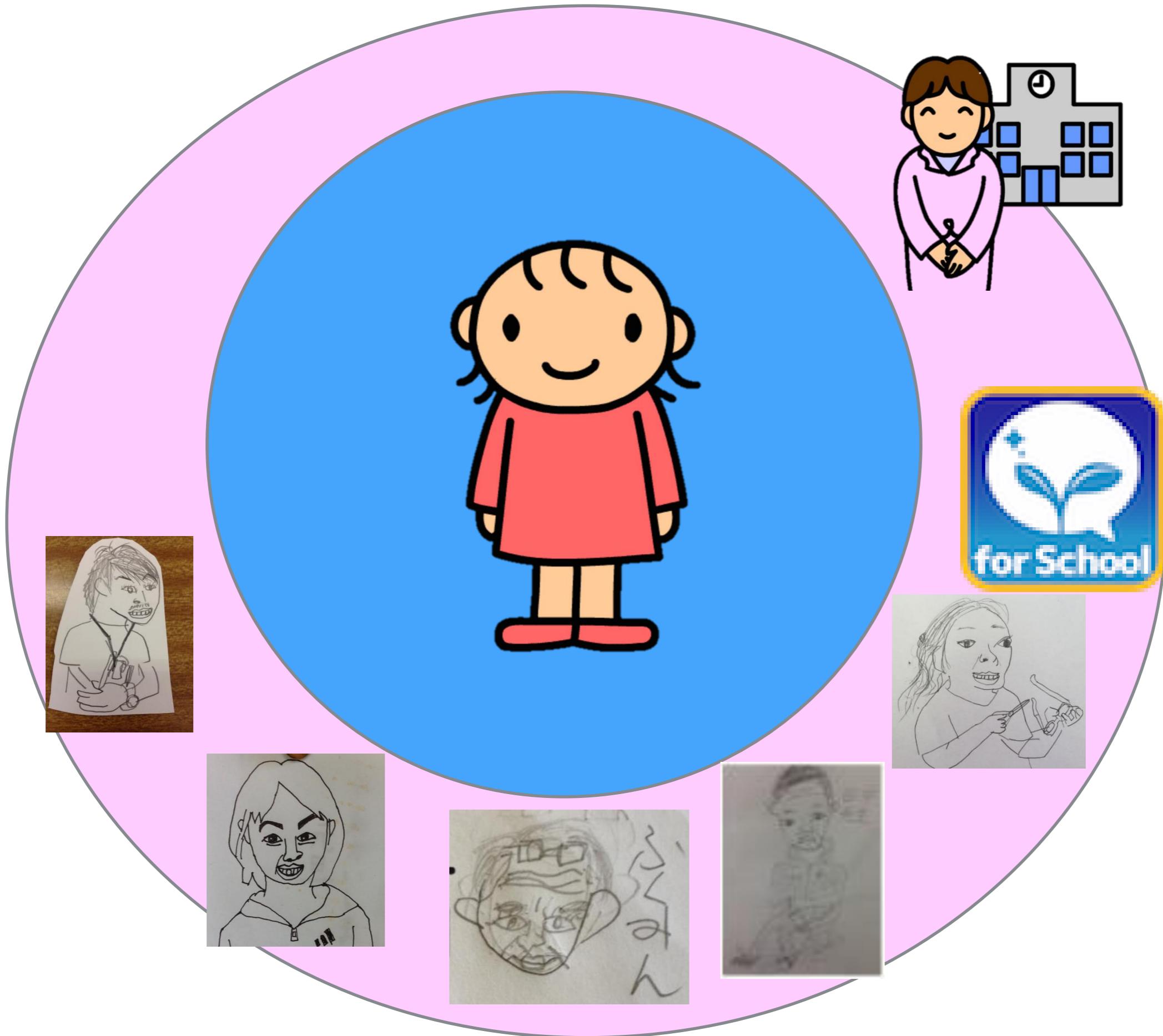
世界が広がっている！



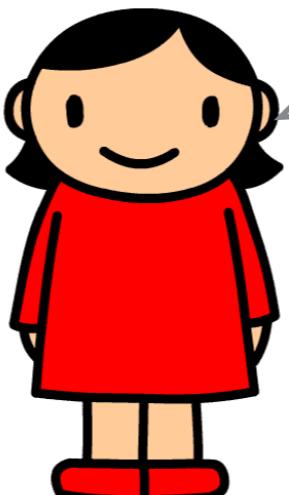
あの人とも

友だちとのつながりが楽しい！

素敵な大人の女性になりたい！
大切なあの人に見せたい！



● これからの彼女



安心できる関係を軸に、様々な体験を広げていってほしい。

変化するものもある

- ・過ごす場所
 - ・日常で関わる人
- ※進学、就職の中で変化していく

変わらないものもある

- ・相談できる場や人
 - ・仲間
 - ・家族
- ※方法を持つことで、状況が変化しても繋がっていける



やりたいこと・なりたい自分

ありがとうございました

jj3vev@me.com

元大阪府立和泉支援学校 福井喜章